



明治大学 校友会

MEIJI UNIVERSITY

福岡市地域支部だより

明治大学校友会福岡市地域支部事務局

〒810-0004 福岡市中央区渡辺通4-1-2
セントラルホテルフクオカ内
TEL 092-712-1212

風のふくおか



32号

2014年1月

謹賀新年



明治大学公開講演会 おし 「北野家の訓え」



淑徳大学 総合福祉学部教授

(前明治大学理工学部、大学院 理工学研究科 教授)

工学博士

北野 大 氏

昭和17年5月29日、東京都足立区島根に4人兄弟の次男として生まれる。昭和40年3月明治大学工学部卒業。2年間の民間会社勤務を経て、昭和47年3月、東京都立大学大学院工学研究科工業化学専攻 博士課程修了。タレントビートたけし氏(映画監督・北野武)の実兄で、現在校友会副会長を務める。

去る平成25年9月21日(土)にエルガーホール大ホール(福岡市中央区)にて、明治大学公開講演会が開催された。『実るほど、こうべを垂れる稲穂かな』をはじめとする5つの「北野家の訓え(おしえ)」を、弟であるビートたけしさんなどご家族のユーモアあるエピソードを交えて講演。

450名もの聴講者にはメモを取る真剣な姿も見られた。北野大先生には、同日開催の福岡市地域支部の総会・懇親会にもご参加いただき、ご来賓・校友とともにひととき盛り上がった。

支部長年頭ご挨拶

新年明けましておめでとうございます。

皆様におかれましては、ご健勝で午年の新年をお迎えの事とお慶び申し上げます。

日頃より明治大学の発展並びに校友会の活動、福岡市地域支部の活動にご理解・ご協力・ご支援を賜り心より御礼申し上げます。本年もご指導ご鞭撻とご協力をお願い申し上げます。

平成24年9月29日の福岡市地域支部総会におきまして、小川前支部長の後を受け、支部長を拝名し一年半が過ぎました。明治34年からの伝統を誇る福岡支部の支部長の任が務まるかと不安の一年でありました。

皆様方に取りましては御満足のいかない一年であったと思いますが、後輩の幹事の皆様のお力添えでなんとか無事に運営することが出来ました。新年交礼会、福岡市地域支部が主体となって開催しました福岡県支部総会も多くのご参加で賑やかに楽しい総会であったと自負しております。幹事の皆様のご協力に感謝申し上げ、今後のご協力をよろしくお願い致します。

大学は新しい学部（総合数理学部）、新しいキャンパス（中野キャンパス）が出来、また、受験生の数も連続日本一になるなど、大学は益々発展を遂げています。校友会本部も向殿会長体制が継続され「明治は一つ」のスローガンのもと新たな取り組みが始まっております。福岡県支部においては戸畑地域支部が休部となりましたが、小倉地域支部と八幡地域支部が合同総会を開催するなど新しい取り組みに挑戦しております。

福岡市地域支部においては、平成24年秋の東京6大学OB会ゴルフ会の幹事校を務め、優勝こそ逃しましたが、表彰・懇親会の運営はさすが明治大学だ、楽しかったが、後がやりにくいとの非常に高いお誉めの評価を得ました。平成25年秋は団体優勝、個人2位3位4位となりましたのも、鈴木幹事長をはじめ



福岡市地域支部
支部長 矢谷 学

とする若手幹事の皆様の協力の賜物と改めて感謝する次第であります。

校友会の活動の目的は、「本部との連携による大学賛助事業」「校友相互の親睦・交流」「地域社会への貢献」であります。その中で「地域社会への貢献」として平成25年9月21日に開催致しました「北野大」先生を講師にお招きしての「明治大学公開講演会」では449名の方々にご参加いただき、大盛会でありました。校友のご参加は勿論のことですが、多くの一般の皆様のご参加を得て、盛会に開催出来た事にあらためて感謝申し上げます。北野先生のお話を通じ明治大学の良さ、明大健児の心意気を感じていただいたと自負しております。「校友相互の交流・親睦」は平成25年10月5日に開催されました全国校友大分大会に福岡県支部から100名を超える参加をいただきました事に感謝申し上げます。平成16年の興奮醒めやらないあの福岡大会以来、初めて九州で開催されました全国大会に「明治は一つ・九州も一つ」を合言葉に多くの校友のご協力をいただき、大成功のお手伝いをしたことを誇りに思います。

福岡地域支部HPについては、残念ながらあまり進捗しておりません。早急に整備・刷新し、情報発信・情報収集源としての機能を充実させ、今後校友が望むことを吸収しつつ、大学の情報・校友会の情報・支部の情報を発信させていただきます。

「明治集合！何かが起こる！！」これは平成16年に開催しました「全国校友福岡大会」のキャッチフレーズです。人と人とが触れ合うことで新しい何かが生まれます。それが同じ明治を原点にする人々であれば、更に大きな力で社会に影響を与えようと考えます。そういう意味で校友同士の交流が盛んになっていただければと考える次第であります。これからも校友相互の親睦と交流が更に深まり、校友会が更に発展し、地域に貢献する校友会になる様に、更に努力していく所存でございますので、今後ご指導ご鞭撻ご協力をよろしくお願い申し上げます。皆様方のご健勝とご発展を心より祈念申し上げ、年頭のご挨拶とさせていただきます。

平成会会長自己紹介

明治大学福岡市地域支部校友会の皆様、新年あけましておめでとうございます。

平成25年4月より、前平成会会長女賀信治先輩の後を受け、第三代平成会会長を務めさせていただきます、平成14年商学部卒の八尋慶太と申します。

まだ、右も左もわからない私ではございますが、一年目の今年は平成卒業新規校友への福岡市地域支部のPR及び参加者増加へ全力を尽くしたいと思います。

矢谷支部長をはじめ、鈴木幹事長、福岡市地域支部



の校友の皆様のご支援ご協力を賜りながら、明治大学の発展・校友会の活動・平成会の活動に寄与出来る様、頑張っております。

何卒、不慣れなもので、校友の皆様にはいろいろとご迷惑・ご不便をおかけすることもあると思っておりますが、精一杯の努力をしていく所存でございますので、今後ともご指導・ご鞭撻・ご協力の程、宜しくお願い申し上げます。

(H14商卒 八尋 慶太)



福岡県支部総会が開催されました

福岡県支部（絹笠順一支部長）は、平成25年5月25日（土）八仙閣本店（福岡市博多区）において平成25年度総会及び懇親会を開催した。多くの来賓を含む校友157名が出席し、親睦を深めた。

来賓者名一覧

明治大学 常勤理事 橋口 隆二 様
明治大学校友会 副会長 永代 達三 様
韓国支部 支部長 朴 元錫 様
韓国支部 幹事長 嚴 泰又 様
韓国支部 嚴幹事長夫人 洪 潤玉 様
台湾支部 副支部長 賴 志明 様
台湾支部 幹事長 鍾 元彬 様
台湾支部 幹事 何 兆日 様
台湾支部 幹事 吳 権元 様
台湾支部 幹事 林 至真 様
福岡県父母会 会長 笠原 悠司 様
福岡県父母会 副会長 鈴木 弘幸 様
福岡県父母会 運営委員 重松 幸世 様
福岡県父母会 運営委員 藤家 藍奈 様
福岡県父母会 運営委員 日浅 晴美 様
福岡県父母会 運営委員 吉田 和代 様

福岡県父母会 運営委員 宮崎 満理子 様
福岡県父母会 運営委員 亀崎 多江 様
福岡県父母会 運営委員 松ヶ迫 真由美 様
福岡県父母会 運営委員 大神 洋子 様
父母会OB 代理出席(父親) 平原 信時 様
大分県 支部長 矢野 博久 様
別府駿台会 会長 森澤 博旭 様
日田駿台会 会長 木村 友之 様
大分大会実行委員会 実行委員 藤井 維清 様
大分大会実行委員 実行委員 須藤 修次 様
大分県支部 幹事長 宮崎 教生 様
大分大会実行委員会 総合ディレクター 坪根 清志 様
大分大会実行委員会 実行委員 西村 昭郎 様
宇佐駿台会 幹事長 原田 武弘 様
臼津駿台会 幹事長 今崎 眞司 様

裏方幹事体験記

5月25日（土）八仙閣にて福岡県支部総会が開催されました。



会場が福岡市であるため今回も福岡市地域支部が幹事をするようになりました（苦笑）。

まず出欠ハガキをもとに出席者リストを作成。景品を人数分、東京の本校にある明大マートと福岡市内の校友が経営される店に発注をします。

当日は開会2時間前の15時より受付にて名札ケース作成・配布物と、お釣りを準備。

懇親会の会場にてBGMの選曲、景品並べをしてか

ら皆様をお迎えです。

食事歓談中も準備や気配りなど色々大変で座る暇もなく余興ゲームに突入で翌朝は足に疲労が溜まりますが、やはり最後の校歌斉唱と皆様の笑顔を見ると充実感が出て嬉しくなります（嫌いじゃないんでしょうね）。でも



たまには 他の支部で県支部総会を開催してもらい観光や出会いを楽しむ事もしてみたいと感じております（笑）。

(H9商卒 事務局 女賀 信治)



2013年(平成25年)校友会台湾支部総会 参加

平成25年11月9日、絹笠校友会副会長を団長として、福岡県支部総勢27名で頼支部長になって初めてになる台湾支部の総会に出席いたしました。

私は、台湾滞在時間20時間の突貫ツアーでしたが、台湾の校友のあたたかさに触れ、とても楽しい時間を過ごせました。

福岡県支部の皆さんは、台湾桃園空港から、8月に亡くなった葉支部長のお墓参りに行かれていました。台湾支部と福岡県支部の交流の深さを改めて感じました。

平成会から参加の古森君、呂君、高山君の3人も台湾の“食”を満喫したようです。台湾支部の方達から

「平成会長の八尋君は？」と聞かれ、平成会の存在、会長の八尋君の存在、海を越え台湾で知られている事、嬉しさでいっぱいになりました。

また、東京から参加となった、大牟田の高橋先輩とホテルのロビーで話をしていると、作家の金美齡先生とお会いしたり、久留米の末金先輩が美しい娘さんと参加されていたので、ご挨拶に行くと奥様だったりとなんとも楽しい時間でした。

私、台湾支部総会、今年で4回目の参加でした。何度来てもまた来たいと思う台湾、福岡の校友の皆様、来年、台湾支部総会ご参加下さい。

(H7商卒 岡村 智之)



葉支部長のお墓参り

HONDA

PARTS

Hondaの部品・用品の卸・販売会社

株式会社 ホンダパーツ西南

取締役会長 佐々木 義宣(昭和37年文学部卒・柔道部OB)

本社 〒816-0092 福岡県福岡市博多区東那珂3-2-12

TEL 092-433-0433

営業所 福岡・北九州・大分・佐賀・香川・徳島・愛媛・高知

2013年(平成25年)校友会韓国支部総会参加



26回目になる明治大学校友会韓国支部総会の参加ツアーは、好天に恵まれた6月8日(土)10時30分大韓航空でソウルに向けて出発した。今までお世話をされた上月武志先輩が亡くなられ、今年は平成元年卒の高野礼子校友がお世話することになった。

毎年参加の勢小倉支部長や古賀大牟田支部長、福澤飯塚支部長はじめ各地域支部から17名の校友が参加、さらに今年は父母会からも6名参加いただき賑やかな会になった。ソウルに予定通り到着し、昼食を済ましホテルで着替えたあと早めに韓国支部総会の会場であるロッテホテルに行く。韓国支部総会は、はじめに校歌斉唱があり、上杉先輩の指揮のもと校歌を歌い総会、懇談会に進んだ。懇親会では朴支部長が、今年は苦楽をともにした韓国の先輩方の逝去が多かったこと、福岡の上月先輩が亡くなられたことを話され哀悼の至りと話された。総会では一年ぶりの再会を祝って杯を酌み交わしたり、父母会や韓国若手校友入り混じって写真を取ったり懇親を図ったりした。今年の韓国支部総会には、近畿地区から京都、滋賀、兵庫、奈良、大阪から支部長はじめ総勢15名の参加があり、我々福岡からの参加者を入れると約40名の訪問団になった。福岡支部が始めた韓国支部との交流も裾野を広め、一支部との交流にとどまらず全国の複数の支部との交流になり、「校友会」という形態を通しての日本と韓国の人々の繋がりが広まっていることを感じた。

翌日はまず日本陶磁器のルーツと言われる高麗青磁と朝鮮白磁の窯元を「利川」という町に尋ねた。ここでは2012年大韓民国名匠に選ばれた金福漢という名匠の窯元を訪問し、直にその創作風景を見学した。

次に、ハングル文字を創製し多くの業績を残した朝鮮第4王「世宗」とその後「昭憲王后」の陵で世界遺産に指定されている「英陵・寧陵」を尋ねた。韓国の歴史ドラマでよく登場する「世宗(セジョン)



世宗大王の英陵の前で

大王」だが、その墓地は世界遺産に指定された広々とした陵で、芝生や木などきれいに整備されていた。入ってから奥の陵に着くまで約20分ほど歩く。今日は天気がよすぎてこの時期にしては少々暑かったが、この季節の韓国は空気が澄んで、爽やかな気候で気持ちがよかった。

さらに昼食前にもう一つの見学地「神勒寺」を尋ねた。この寺は新羅時代に創建されたお寺で、漢川の川沿いに建っている。ここも敷地が大変広く漢川を眼下に見ながらの見学だった。今回のガイドさんは名前をオム(厳)エンジュンさんといって、韓国支部の厳泰又幹事長と同姓でやはり同じ血縁関係の人だったが、このガイドさんは今回我々をガイドするに当たって、事前に調べておこうと一人で英陵や神勒寺を訪れて勉強をしたり資料をそろえたりしてくれていて有難かった。

夕食は、厳幹事長の計らいでソウルのやや北に位置する高陽市にある「韓マスルレ ヌルボン(農園)」という広い敷地の



問題を乗り越えていきましょうと語る
朴寛用さん

店で焼肉をご馳走になった。今回は厳幹事長の友人知人の方も数人招待されていた。金泳三大統領秘書室長で国会議長まで勤められた朴寛用さんをはじめ元警察庁長官、TVドラマ「冬のソナタ」のインテリアデザインの指揮をとられたデザイン会社社長、通信会社会長などで、厳幹事長の人脈の広さが窺い知れる。夕食会に先立ち朴寛用さんから話があり、韓国と日本の間にはいろいろな問題があるが、隣同士の人として一人一人が相手を尊重する気持ちをもって、何としても乗り越えていきましょうと話された。おいしい焼肉をご馳走になった後、夕闇迫る中庭でみんなで校歌を斉唱した。さらにホテルに帰るバスの中では、韓国の方々と我々校友や父母会のアカペラ大会になり大いに楽しんだ。

外国に知人がいるという事はうれしい。しかし知り合うチャンスはそう多くないが、明治大学卒業というだけでそれができる。改めて明大卒でよかったなと帰りの飛行機の中でそう思いながら帰途に着いた。

(昭52法卒 本田博志)

第49回 明治大学全国校友 大分大会に参加して



2度目の全国大会の司会を経て

“お手伝い”のために参加したが、準備に4年を費やしたとは恐れ入った！10月4日、大分市内で行われた前夜祭は、地元の吉良裕子さんと共に進行。全国の校友を歓待したい気持ちは、矢野実行委員長のご挨拶にも、勢揃いした大分の山海の幸にも込められていた。翌5日、鹿児島島の河内みなみさんと別府のビーコンプラザに移動し、式典・講演会の打合せの後、本番が無事に終了したら、今度は1200人の大懇親会。広い会場に、福岡市地域支部の先輩や後輩の顔を確認した時は、なんだか妙な安心感。焼酎の差し入れを頂き、いつものペースで仕事のできた（笑）。皆さんの笑顔が印象的な2日間だった。最

終日、観光しながら帰る地域支部のバスに同乗させて頂いた。昼食も明治らしくお酒付きだし、安心院ワイナリーでも試飲、葉先輩ご提供の赤ワインで車中でも乾杯！熟睡すれば、いつの間にかゴールのセントラルホテル。大分大会の成功と無事の帰還を祝って、祝杯をあげたのは言うまでもない。



(H6商卒 逸見明正)

大分大会珍道中！？

10月5日（土）小雨降る中、09：30にセントラルホテル前集合！の福岡市地域支部チーム。先輩方は早くから集合していただいているのに、平成会のメンバーは、ぼちぼちやってくる。おまけに現会長は遅刻。先が思いやられたが、25名のメンバーはマイクロバスでえっちらおっちら、いざ別府へ！

途中で別府名物冷麺＋鳥天を食べ、すでにおなかいっぱいです～。と会場の別府ビーコンプラザに乗り込んだ。

まずは、ビーコンプラザの立派さにびっくりした後は、久留米や、北九州の先輩、後輩と、うおー、うおーとご挨拶。

いざ、式典が始まると、福岡市支部の逸見君、鹿児島支部の河内さんの司会で始まり、大会旗の旗手は大分支部 アテネオリンピックでカヌー競技入賞林さん（かっこよかった～、明治女子）と若い力爆発でした。

そして、壇上には村山大々先輩がお元気のご様子。なんだかこの時点で既に胸が熱くなってきたぞー。



記念講演は甲斐靖文氏（別府出身で法学部卒、マンドリン倶楽部常任指揮者でらっしゃるこれぞ明治！）

の「古賀政男とマンドリンと私」というタイトルで、分かりやすく（きっと会場の皆はマンドリンに決して詳しくない人々）いろいろな音源を交えて、講演をしていただき、とても楽しい時間でした。



お楽しみみの懇親会、大分が誇るヒットパレーダーズと明治大学マンドリン倶楽部OB会の演奏をバックに大分名物を食す我ら。安心院のワインにカボス酒も飲む飲む。さて、おなかがいっぱいになったところで、ふと思ひ出す、我らには使命があった。九州の校友を狩りに出かけなければ。いました、いました熊本チーム。平成会を立ち上げたばかりだということで、博多の飲み会来て～と誘ったら忘年会は来てくれることになりました。あげくの果てには全国明治婚活大会を開催しようと向殿会長にも迫る失礼な我々。

そして大会場に響きわたる校歌斉唱で幕は閉じ、霧の大分道経由で無事、福岡天神へ帰りつきました。大分支部の皆様は何年も前から、この大会のために全国各地をキャラバンで飛んで回られ、本当にお疲れ様でした。九州は一つ、明治は一つ。明治最高！

(H元法卒 高野 礼子)

東京六大学OB対抗ゴルフ会開催

●●● Topic

9月28日、恒例となりました東京六大学OB対抗ゴルフ会がJR内野カントリークラブで開催されました。

今回で17回目を迎えた同大会ですが、当日は天候にも恵まれ、総勢99名が、母校の名誉を賭けて、熱戦を繰り広げました。

明治大学からは、昨年法政大学に奪われた優勝トロフィーを奪還すべく、腕自慢の精鋭？18名が参加しました。

結果は、それぞれ、好プレー珍プレーがあったよう



明大紅一点 櫻木校友も健闘!!

ですが、個人戦で準優勝した佐田校友（H8年卒）を初め、ベストテン内に4名も入るなど、他校に圧倒的な差をつけて見事団体戦優勝を果

たしました。

夜には、表彰式を兼ねた懇親会が開催され、参加者同士の交遊を深めるとともに、声高らかに校歌を斉唱し、優勝の喜びを分かち合いました。

ちなみに、私は、スコア的にはイマイチでしたが、ちゃっかりと“飛び賞”をゲットしましたし、他校の方との交流も図れて、とても楽しい時間を過ごすことが出来ました。

団体戦に貢献するには、もう少し腕を上げなければなりません。来年の2連覇に向けて、今から精進しようと思います。（いつも口だけに終わりますが・・・）

“我こそは”という腕に自信のある方は（そうでない人も）、是非、来年参加してみてください。

(H6政経卒 湯田 紀之)



第57回駿台ゴルフ会

●●● Topic

去る5月16日、小郡カントリー倶楽部において、第57回駿台ゴルフ会が開催されました。天候晴れ時々曇り、気温（適温）、湿度（失念）と申し分のないコンディションの中、総勢25名の選りすぐりのゴルファーが、優勝目指して腕を競い合いました。実は、小郡カントリーは、私が若い頃にキャディーのアルバイトをしていたゴルフ場で、コースはおろか、キャディーの控え室まで知り尽くしたゴルフ場であるため、私の心の中では優勝候補筆頭のつもりで、当日の朝を迎えました。

しかしながら、いざティーグラウンドに立つと、やはり自分のスコアよりも、先輩を立てる気持が優先してしまい、一緒にラウンドさせていただいた伊藤泉先輩（大牟田支部、S51政経卒）と鈴木弘幸先輩（福岡支部S56政経卒）の引き立て役に徹し、その甲斐あってか両先輩は見事に2位（鈴木先輩）と3位（伊藤先輩）の好成績を収められました。表彰式を終えた後の鈴木先輩の足取りが、氷上を滑走するように滑らかであったことは言うまでもありません。

そして、優勝は言わずと知れた中野正先輩（福岡支部S36政経卒）。成績上位の常連とも言うべき明大屈指のゴルファーであり、この日のコンペの優勝

と同時に実力者の称号であるベスグロも獲得されました。

優勝賞品は忘れてしまいましたが、海外旅行に匹敵するようなもの凄い賞品(?)だったと記憶しており、今後、さらに賞品がグレードアップするとお聞きしていますので、次回は皆様ふるってご参加いただければと思います。

最後に、文中やや大げさな表現があったかもしれませんが、ご容赦下さいますようお願い申し上げます。

(S63法卒 高松康祐)



第58回駿台ゴルフ会は、10月24日小倉地域支部幹事で開催予定でしたが、雨天で中止となりました。



大学のHPで、明治大学出身の若きトップランナー「メイジン」の1人として紹介されている小澤良介さん（愛知出身 2003年政治経済学部卒）が縁あって福岡にショールームを開かれたのでショールームにお邪魔してきました

Q1. 福岡ショールームオープンおめでとうございます！ご活躍されてるので既に小澤さんの事を知ってると思う校友も沢山居るかとは思いますが、この記事で‘初めまして’の校友に向けて‘1分で分かる小澤良介’を是非ご本人からお願いします (^-^)



A. 「学生で起業した人材ビジネスに不満を覚え、大学卒業後、好きなことで生きていきたいと思い、昔から好きだったインテリアに着目。デザイナーズ家具の販売サイトリグナをオープンし、いまに至る。そこからずっと10年間、家具の販売や家具インテリアに関連する仕事を幅広く展開しています。」

Q2. では今回福岡にショールームを開く事に至った経緯など福岡との‘ご縁・エピソード’などが何かあれば教えてください

A. 「福岡には家具メーカーが多い。すでに弊社でも多くの取引先があり、バイヤーの拠点を二年前に設立。仕入れた家具の撮影場所や、倉庫の機能なども充実させたかったというもあり、そこからショールームオープンの流れになりました。」

Q3. 古民家を改装しての素敵なショールームですが、最初からこうしようと思って場所を探されたんですか？東京のショールームも同じような雰囲気ですか？

A. 「東京のショールームは、ホームページを見てもらえばお分かりになるかと思いますが、五階建てのビルを一棟リノベーションして、本社兼ショールームとして運営しています。元々印刷会社の入っていた古いビルで、楽しいリノベーションとなりました。今回も福岡で同じくリノベーションをしたいと思い、当社のスタッフが見つけてきた物件を一軒リノベーションした流れです。基本、面白い、楽しいことをしたいという衝動から展開することが多いです（笑）」

Q4. Facebookでの投稿を見てると世界中駆け巡ってご活躍されていますが今後描いてる展望などあれば教えてください

A. 「やはり海外で日本の家具を売りたいですね。最近ではドバイの五つ星ホテル、ラッフルズホテルの最上階レストランを日本の家具をあしらいコーディネートさせていただきました。」

Q5. 最後に福岡の校友に向けて何か一言お願いします (^-^)

A. 「人生は一度しかありません。先輩方にこんなことをいうのはおこがましいかもしれませんが、とにかく好きな事をして楽しんで生きる。これに尽きると思っています。どれだけ社会のためになっても、自分自身が楽しんでいないと人生が勿体無い。そもそも、仕事自体心底楽しんでしていれば、それはかならず結果的に社会貢献、世界平和につながると思っています。」

小澤良介氏プロフィール

リグナ株式会社 代表取締役社長
 会社URL <http://www.rigna.jp/>
 フジテレビ系列 2010年5月から月曜9時の枠で放送されたドラマ「月の恋人」監修 キムタクが演じた主人公（インテリア会社社長）のモデルでもある
 福岡ショールーム
 福岡市春日市日の出2-1-6
 TEL 092-558-9832



左から高野・今井・小澤・姫地



福岡市地域支部は26年1月17日(金)、中央区渡辺通4丁目のセントラルホテルフクオカで平成26年新年交礼会を開催します。

当日は福岡市地域支部に所属する校友をはじめ、県支部役員や県父母会の来賓の出席も予定されています。より多くの校友の皆さまのご参加をお待ちし

ております。

詳細については同封の案内チラシをご覧ください。

出席・欠席を問わず、同封のハガキでご返信を。

なお、周りにご案内が届いていないという校友がいらっしゃれば、お誘いの上、ご出席いただけますようお願いいたします。

- 日時 平成26年1月17日(金)18時30分 開始
- 会場 セントラルホテルフクオカ 3Fダイヤモンドホール
福岡市中央区渡辺通4-1-2
TEL092-712-1212
- 会費 5,000円
(但し、女性全員及び平成18年以降卒の校友は4,000円)
- 問い合わせ先
福岡市地域支部幹事長 鈴木 弘幸(昭56政経卒)
TEL092-512-1782(株伸正)

上月先輩を偲んでひと言

ベテラン旅行添乗員として海外旅行を何十年も企画され、明治大学校友の海外旅行も一緒に同行させて貰いました。

韓国校友同窓会も26回と重ね、永い間世話され、今日まで続いているのも上月先輩のお陰です。韓国同窓会も二泊三日の旅行を福岡校友を連れて世話をして貰い、韓国中を観光して、もう行く所が無いと言っていました。韓国の校友も年一回、会う楽しみと再会を心待ちにして喜んでおり、友情を暖め合う機会でもありました。同窓会終了後のナイトツアーも素晴らしく、カラオケなどの喉自慢で上月先輩が百点満点を取り、今は懐かしく思います。日時の設定、韓国校友役員との打ち合わせなど、我々が解らない処での準備は大変だったと思います。

台湾校友との話しが盛り上がり、平成18年12月に福岡校友と台湾校友の交流が始まりました。上月先輩の世話で行い、韓国校友も交え、今も三国間で交流が続いております。校友の有志でロシア旅行やベトナム旅行を世話してもらいました。

そして、上月先輩の究極のオリジナル海外旅行、南米リオのカーニバルに誘われ14日間と永い旅行に行く事にしました。南米旅行は自分として、最後の旅行であるので付合ってくれと云われ、行く事にしました。

2005年2月9日出発で、福岡組6名と東京組7名の計13名が成田空港で初めて顔を合わせ、これから二週間初めての地に行くので仲良くしないといけないと思い、すぐに打ち解けました。

上月先輩も何回も添乗されているので慣れたもので、長い飛行を乗り継いでサンパウロに着きイグアスの流を見物、バスにてアルゼンチンに入り観光してリオのカーニバルを見物する。世界中から見物に来るので、街が賑わい大変でアーミーゴと云う声とサンバのリズムでこちらも合わせて踊っていました。

次は、アマゾン観光で一日中ピラニア釣りをして過ごし、翌日ペルーに入りクスコと云う街、高地に住むインディオで富士山より高い、標高三千七百メートルの高地に泊まる。酸素が薄く高山病になる人が多いと云う。小生は大丈夫でした。次の日、マチュピチュに観光、インカの人々が住んでいた世界遺産No.1として世界中の人の観光地です。

長い旅行中、色々とハプニングが有り、添乗員さんは大変な仕事だとつくづく思いました。

上月先輩の旅の帰りのバスの中でいつも歌う「サヨナラグッバイ」で安らかにお眠りください。

(明治大学応援団OB 上杉)

2013年福岡市地域支部総会報告逝去者一覧(順不同・敬称略)

S32商卒 平尾 隆彦	S33農卒 三苫 隆憲	S40政経卒 樋口 昌久	S21専法卒 池田 五郎
H03法卒 中原 正弘	S32政経卒 佐藤 嘉彦	S15商卒 渡邊 勝三郎	
S30商卒 上月 武志	S16旧法卒 横山 毅	S28政経卒 建川 聰	

平成25年度福岡市地域支部「年会費」納入のお礼とお願い

平成25年度「年会費（3,000円）」納入ありがとうございました。

平成25年11月5日現在、下記の校友213名から年会費を納入いただいておりますが、昨年同時期比で約60名減です。

今回、地域支部年会費「振込用紙（郵便局）」を同封させて頂いております。まだ未納付の校友がおられましたら、お振り込みをお願いいたします。（年明け1月の「新年交礼会」でも受付でも納入できます）

福岡県支部は本校からの助成金等で運営されております

が、福岡市地域支部は、校友の年会費で経常費を賄い運営されております。

矢谷支部長の下で一層の地域支部活性化を目指し、新幹事一同支部活動に邁進しております。

皆様の周囲に支部活動に参加していない校友、年会費を納めていない校友がおられましたら、是非一言声かけていただき校友会参加、年会費納入を勤めて頂きたく、この紙面を借りてお願いいたします。

納入者一覧（敬称略、順不同）

※11月5日（事務局に振込連絡）現在

緒方 弘 臣	姫地 徳 子	岩田 憲 明	神野 泰 朗	吉田 哲 啓	留川 公 明	高柳 詔 一	大 園 勝
磯部 久 生	溝口 正 憲	高園 義 郷	大岡 賢 而	高松 康 祐	伊藤 文 武	川庄 康 夫	青木 延 子
女賀 信 治	中垣 一 史	土井 経 世	松本 優 三	香月 茂 樹	香月 徳 子	森 重 隆	本田 順 子
中野 正	権藤 茂	木曾 厚 三	田中 祐一郎	友延 明 夫	香月 建 志	田中 勝 美	城島 宏 典
高原 眞	太田 聖 三	鶴田 稔 宏	山崎 剛 一	小柳 平 八郎	村山 榮 松	鳥巢 尚 吉	城戸 武 文
狩野 豊 毅	峯村 映 二	山田 記 義	橘 園 一	西嶋 宏 治	宮崎 良 助	中村 昌 弘	鈴木 弘 幸
木村 和 彦	高村 和 久	中倉 淳 一	河原 均	小野 繁	中原 淳 二	藤田 成 一	津島 潔
田川 順 一	王丸 傑 元	清水 保 一	岩崎 明 弘	谷川 寿 男	井手 安 実	古森 則 光	本田 博 志
鐘ヶ江 哲 也	占部 一 雄	廣瀬 修 一	福永 義 征	金成 勝 雄	牧原 陽 一	大村 正 孝	新原 範 昭
大和 亨	松本 正 剛	二木 清 彦	富永 晴 子	草場 杉 夫	緒方 裕 三	白川 俊 秀	長 孝 幸
山崎 重 喜	末森 茂	野口 奥 博	衛藤 成 人	鷺山 陽 一	安部 榮 一	橋本 敏 夫	坂本 毅
吉田 英 介	井手 健	細川 政 春	島田 隆 信	中島 孝 芳	山内 計 壽	山口 勝 作	野 士 郎
斉藤 七 平	中村 衛 助	長坂 幸 博	小林 文 雄	大塚 博 暉	萩尾 政 明	柴田 純 祐	安武 良 祐
古賀 善 之	國武 統 士	中村 淑 子	伊東 吉 之助	佐藤 洋	吉田 了 介	園田 博 茂	高野 礼 子
津山 武 雄	岡田 勲	古澤 英 治	大石 秀 雄	城島 宏 典	三角 勝 信	藤田 祥 一	
善 敏 治	大原 重 徳	太田 秀 信	古賀 伸 武	小川 弘 毅	中塚 昭 治	今留主 邦 明	
吉田 進 一	立石 傳	濱田 英 夫	山田 常 男	三野原 和 光	盛高 幸 男	池田 五 郎	
塩崎 正 臣	荻原 弘 章	松山 孝 義	藤光 悦 子	吉松 幹 生	江島 章	斉藤 博 文	
金丸 順 一	神永 正 夫	佐藤 俊 則	内野 順 二	佐藤 剛	田中 邦 穂	津田 恭 宏	
日高 梓	新開 恵 弼	佐々木 義 宣	矢谷 学	高嶋 浩 一郎	重松 智 明	石迫 弘 久	
野田 武 雄	小石原 英 照	宇野 伸 明	峯重 新 二郎	増井 敦 章	梅津 幸 弘	高山 展 誉	
坂井 武 敏	黒川 正 道	塚本 保 子	濱小路 喜 伴	山本 嘉 哉	福永 英 男	清水 博 明	
末次 瑞 穂	貞方 道 夫	小野 淑 史	田中 幸 穂	牛菴 政 博	長谷部 総 一郎	野口 順 四郎	
武藤 健 次郎	牛尾 成 吉	島田 友 喜	田中 久 也	古賀 之 士	吉田 正 文	田籠 太 郎	
長谷川 敏 夫	小田 拓 生	漆木 幸	笠原 靖 美	藤瀬 浩 幸	原 弘 二郎	田籠 穰 二	
内田 紀 生	佐藤 成	牛尾 静 雄	松尾 勝 司	奥村 勝 美	西村 昭 郎	上杉 鷹 雄	

もし、記載漏れの校友がおられましたら失礼をお詫びいたします。（会計幹事までお知らせ下さい）

機能だけではなく、
快適という基準
今からのまちに必要だと思う。
誰もが感じる気持ちよさ
これからもいろいろとところで
カタチにしていきたい。



いつも人が
発想の原点。

株式会社 **松本組**

代表取締役社長 松本優三（56年商学部卒）

[本社] 〒812-0054 福岡市東区馬出1丁目1番19号 TEL.092-651-1031(代)

東の会 開催

●●● Topic

鍋旨し寒空の中、11月22日に恒例の東の会が開催されました。今回は安永先輩（S30年、商）のご縁のある金蔦（KINTSUTA）にて開催で、校友と東の会にゆかりのある方々総勢26名が次々と駆けつけました。ご来賓としてご参加の前衆議院議員の松本龍先生の祝辞もあり、貸し切りの店内は明早戦前夜のごとく盛り上がり始め、今年も新たな東の会の夜が始まりました。

初幹事である私はこの日の為に、残業で疲れ果てた体に日本酒を流し込み、気合を入れながら案内状を作成するなど日々着々と準備を進めてきたのであります。しかしながら、最後の詰め甘く、仕事でしくじり、車で来ざるを得ず、泡盛の古酒、瑞泉を前にして一滴も飲めずに一人涙を流したのでした。

そんな未熟幹事の私をよそに、初参加者のご紹介が始まり、今後の有望株である税理士の大島正浩先輩（H11年、経営）は盛大な拍手の中で歓迎を受けまし

た。大先輩からの報告としては、上杉先輩（S33年、商）が地域の防犯活動による表彰を受けたことの報告があり、今年も校友の活躍が輝く一年でした。

ローストチキンと金蔦名物の博多炊き肉鍋で満腹になった校友一同は、楽しかひと時を惜しみつつ、校歌斉唱で2013年の東の会は幕を閉じたのでした。

来年も開催します！是非ご参加を！！

（H17政経卒 古森 則光）



西の会 開催

●●● Topic

今年も毎年恒例の第8回明大西の会が平成25年11月16日に喜市（室見 三四郎）にて開催されました。

今年も井手安美先輩（S31年、工）が幹事、麻生先輩（S40、政経）が司会を務められ、大先輩の安永先輩（S30、商）、長谷川先輩（S30、商）を筆頭に総勢20名の校友が集まりました。

福岡県議会議員の田中久也先輩（S33、文）のお声掛けで、校友の現外務副大臣である松山政司先輩が駆けつけてくださり、他では聞けない各国首脳との外交裏話で大いに盛り上がりました。

それぞれ、あらためて自己紹介・近況報告の後、井

手安美先輩より新司法試験法科大学院別合格者ランキングや明治大学各学部の研究成果の報告、私の「アドリブ博多にわか？」で、さらに盛り上がりを見せました！！

最後は、恒例の校歌斉唱で今年も大先輩方の元気な姿をお見せ頂き、平成会の若手もさらに頑張らなければとあらためて感じさせられる良い会でした。

今年も平成会からの初参加者がありました！！来年も西の会を校友全員で盛り上げていきましょう！！

（H14商卒 八尋 慶太）



1973年から国立競技場で開催された早明戦（明早戦と言う方もいらっしゃいますが、一説によれば故・北島元監督は早稲田への敬意を込めて早明戦と呼んでいましたので早明戦と表記します）。2019年ラグビーW杯に向けて新国立競技場へ建て替わるため、現在の国立競技場での試合は最後です。

最後の国立との事で早明共に集客に力を入れたおかげで、試合開始2時間前から入場門には長蛇の列ができていました。中には、前日夜9時から鍋をつつきながら並んでいた明大生もいたそうです。午後12時の開場とともに、国立競技場のスタンドにお客さんが次から次へと入場していくと、試合が始まる頃にはほぼ



満員の4万7千人！早明戦を何度も見に来ている私ですが、初めての光景にこれぞ本当の伝統の一戦と思いました。

試合は均衡した展開が続き、前半終盤に茂木君がカッコ良くドロップゴールを決め先制しましたが、早稲田に追いつ



かれ3-3の同点で前半終了。後半は、松橋君が密集から抜け出しトライと誰もが思いましたがまさかのノートライ判定…その後は、早稲田がトライを重ね皆さんご存知の結果となりました。

試合後は「さよなら国立セレモニー」として松任谷由実さんがノーサイドを歌い今年の早明戦を締めくくりました。個人的には、大学選手権で早稲田とともに国立に帰ってくると信じているので最後とは思っていません！来年からは、味の素スタジアムでの開催と日程の変更が検討されているようですが伝統の一戦には変わりありません。

(H21営卒 高山 展誉)

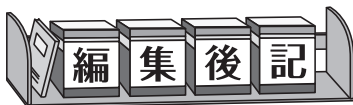
2014年福岡市地域支部関連行事

日時	行事	場所
1月17日(金) 18時30分	福岡市地域支部新年交礼会	セントラルホテルフクオカ
5月31日(土) 17時00分	福岡県支部総会	八仙閣本店
6月 7日(土)	韓国支部総会	
9月 7日(日) 13時00分	全国校友新潟大会	新潟市「朱鷺メッセ」
9月20日(土) 18時00分	福岡市地域支部総会	セントラルホテルフクオカ
11月 8日(土)	台湾支部総会	

福岡県支部総会案内は、今年度より校友会本部終身会費納入者だけに郵送致します。

送付は本部支給の宛名ラベルで郵送しており、昨年度より未納入者分の援助がなくなりました。

終身会費未納の方は、納入にご協力をお願いいたします。(大学広報紙郵送の折、未納入者には振込用紙が同封されております。)



校友の皆様、新年明けましておめでとうございます。

旧年は、平成会による公開講演会の運営実施や大分での全国校友大会への積極参加などを通して、スローガン「明治は一つ」を大いに実感いたしました。

本年は、HPのリニューアル作業を再開し、本校・学生・父母会・校友の情報を多く発信できるよう進める所存です。また、寄稿していただいた校友の皆様、広告をご協賛下さいました校友の皆様にはお礼を申し上げます。

最後に、編集委員の入れ替えに伴い、役割の不徹底や記事依頼の遅れ等の為、本号が夏・冬合併号となり、総会等行事に関する告知・ご案内が不十分だったことを心からお詫び申し上げます。

編集委員長	石迫 弘久 (平8文)
委員	佐野 貞和 (昭59工)
〃	高野 礼子 (平元法)
〃	今井 葉子 (平4営)
〃	中村 徳子 (平4営)
〃	八尋 慶太 (平14商)
校友会事務局	女賀 信治 (平9商)
編集顧問	本田 博志 (昭52法)